

## 5名の議員が町政を問う



鈴木 慎也 議員  
suzuki shinya

一般質問は、定例議会（年4回）において、町政全般にわたる事項を議員が質問を行い、新たな政策の提案や意見、是正を求めるものです。

## 問 道南いさりび鉄道開業に伴う高校通学費の助成を

## 答 値上げ分を助成します ——— 町長

### 高校通学費の負担軽減は

### 道

南いさりび鉄道開業に伴い従来のJR運賃より概ね1.3倍程度高くなると決定されました。今回の値上げにより、利用者の経済的負担が懸念されます。

特に函館方面へ通学している高校生については真剣に考えなければなりません。この値上げ分を町が助成し、負担を軽減することで将来、木古内を担う子どもたちの教育環境が少しでも整うことを願っています。町長の見解を伺います。

### 大森町長

発表のデー

タを基に値上げ分を通学定期運賃で算出すると木古内〜函館間（五稜郭〜函館間はJR北海道に乗り継ぎ）では、年間で4万5240円の大きな負担増になり

ます。そのことから、保護者の皆様の負担に配慮するとともに、地域の鉄道会社としての使命も勘案し、新年度から値上分を助成していきます。



通勤・通学には欠かせない「道南いさりび鉄道」

### WiFiスポットの設置を

世界的にSNSの需要が高まる中、公

共施設へWiFi（※1）スポットを設置する自治体も増え、観光施設など様々な場所に提供されてきています。

設置の目的は、「旅行者へのサービス向上による観光の振興と町民の災害時の通信手段確保」などがあります。

このことから、今後増加が見込まれる観光者が、町内を快適に周遊するためにWiFiスポット設置は欠かせないものと考えます。関連事項3点と重ね町長の見解を求めます。

- ① 外国人対応スタッフ及び多言語対応案内看板等の設置
- ② 新幹線開業後の観光客数値目標の設定
- ③ 高規格道路のイン

### 大森町長

WiFiス

ポット設置は、道の駅へ設置し、他の観光スポットには事業効果など考慮し方針を決定します。

次に1点目の外国人対応スタッフの配置ですが、英語に加え、中国系外国人に対応する

スタッフを配置する計画でいます。

また、多言語対応案内板等については、駅前の観光案内板のほか、観光スポットの説明板など多言語の表記を行い、よりわかりやすい表記に努めます。

次に2点目の観光客目標の設定については、実績6万2千人の約3倍にあたる20万人を目標としています。

次に3点目の高規格道路のインター名の早期要望については、より利用者によりやすく、認知度の高いものが必要と考えています。いずれにしても事業主体の函館開発建設部に名称の考え方を伺い、その後検討していきます。

（※1）WiFi…無線（ワイヤレス）でネットワークに接続する技術。フリーエリアでは誰でも利用できます。